



2023.11.21(火)

# 自治労青年部主催 学習会

立憲民主党  
参議院議員

岸 まきこ  
(自治労組織内)

# 1. 自治労運動から議員になるまで

**スタート**  
1994年  
栗沢町役場  
総務課庶務係



栗沢町職から空知地本女性部四役に誰か選出しなければならず、深く考えずにOKする!?

- ・道本部主催の会議に参加するうちに、労働組合の必要性を知る
- ・近隣の自治体で女性職員に対するとんでもない差別事件が発生！道本部の助言や道内単組の抗議、顧問弁護士などの取り組みで白紙撤回させる
- ・前年踏襲や基本組合から降ろされた運動ではなく、みんなで考えた運動を模索する日々  
(次世代育成行動計画の独自要求項目の作成、男女があたり前に担う行動計画の策定など)

- ・当時は女性職員が辞めなければ女性の採用はなかった（競争試験なのに暗黙のルール）
- ・この頃は女性職員のみ制服が支給・着用義務
- ・女性職員は朝早く出勤し、課内全員の机を拭いたり、8時30分に職員へお茶出し、11時45分に職員のお茶碗を洗って12時にお茶出し、16時45分にまた茶碗洗い、さらに灰皿も洗う（当時は自席でたばこが吸えた）

2008.4～2011.3  
・市役所を休職し、自治労北海道空知地方本部の組合専従となる。（写真は2009年10月江崎孝前参議が候補予定者で空知来訪した際）

**地本専従**



**職場復帰**  
(財政課管財係)

自治労本部へ  
(休職専従役員は2014年4月から)



岸 真紀子  
北海道本部・自治労岩見沢市職

- ・法対労安局長時代は、「過労死防止対策対策推進協議会委員」など労働安全衛生や法律相談に携わる。
- ・組織対策局長時代は、町村評や大都市共闘、組織対策、労働教育などを担当。

**議員活動**  
スタート!

**第25回参議院議員通常選挙**  
(2019.7初当選)



# 2. 組織内議員って何しているの？

## ①閉会中

✓ 閉会中も様々な課題を調べる会議を開き、当事者や有識者から聞き取りを積み重ね、政府に要望・改善を求めています。（写真上段）



✓ 単組訪問や国会見学などを通じて公共サービス現場や地域の課題を聞く活動をしています。（写真下段）



←福島被災地視察

## ②会期（国会開会）中

✓ 本会議や委員会での審議  
✓ 朝8時から党の政務調査会議や議員懇談会などに出席し、政策議論をします。



✓ 会派会議（役員会や議員総会）で国会情勢や課題を共有し、国会対策しています。野党側筆頭理事としての役割も。

✓ 各団体や自治体からの要望を受けたり、省庁から説明を受けます。



←自治労協力国会議員団会議



# 3. 政治に翻弄される現場

感染症対策

ワクチン接種

非課税世帯の  
臨時給付金

保健所の疲弊

インボイス制度

2類⇒5類となっても・・・  
医療・介護の疲弊

二転三転する国の方針

通知文の多さ

マイナンバーカード

学校休校

保育所・学童保育

デジタル化

国の使いづらいシステム

▼都度、委員会質疑や党の会議等で  
意見反映に取り組んでいます！



例えば…2022年11月9日

【地方創生・デジタル特別委員会】

大臣所信に対する質疑。2021年当時の自治体が担っているワクチン接種のトラブルの一つであったVRS(ワクチン接種記録システム)をめぐる問題を河野大臣に反省と今後の留意を求めています。

また、マイナンバーカードをめぐる諸課題を河野大臣とデジタル田園都市国家構想担当の岡田大臣に質し、結果、デジ田構想は一部改善されました。



【立憲民主党コロナ対策本部】感染症2類から5類引き下げにあたり、科学的根拠や段階的見直し、病院等の人事異動時期を避けるべきなど、厚労省へ要請しています。

# 主な質疑



## ▼ 2023.4.5決算委員会

- ・ 指定管理者制度の指定期間が長期化している要因
- ・ 物価高騰等の影響を踏まえた指定管理者制度における指定管理料の在り方
- ・ 指定管理者が交代した場合の労働者の継続雇用についての見解
- ・ 特定復興再生拠点区域における全域除染の必要性



## ▼ 2023.3.16総務委員会

- 「地方税・地方交付税法改正案」の質疑
- ・ 保健所、地方衛生研究所及び児童相談所の恒常的な人員体制強化の在り方
- ・ 長期的視点を踏まえた震災復興特別交付税の確保についての考え方
- ・ 地方財政計画における光熱費高騰への対応と対象となる自治体施設の範囲（指定管理先の物価高騰や賃上げ）

## ▼ 2023.3.22予算委員会

- 「2023年度予算案」の質疑
- ・ 公的セクター賃上げの対象職種と2021年度補正予算における保育士等の処遇改善の実効性



## ▼ 2023.4.25総務委員会

- 「地方自治法改正案」の質疑
- ・ 地方自治体の会計年度任用職員を始めとする臨時・非常勤職員の役割や存在の意義・重要性
- ・ 会計年度任用職員に対し期末手当と勤勉手当の双方を支給することが基本であることの確認
- ・ 会計年度任用職員の給与改定時期を国家公務員の非常勤職員に準じたものとする必要性

## 4. 第212回国会が始まる！

会期は10月20日から12月13日まで。

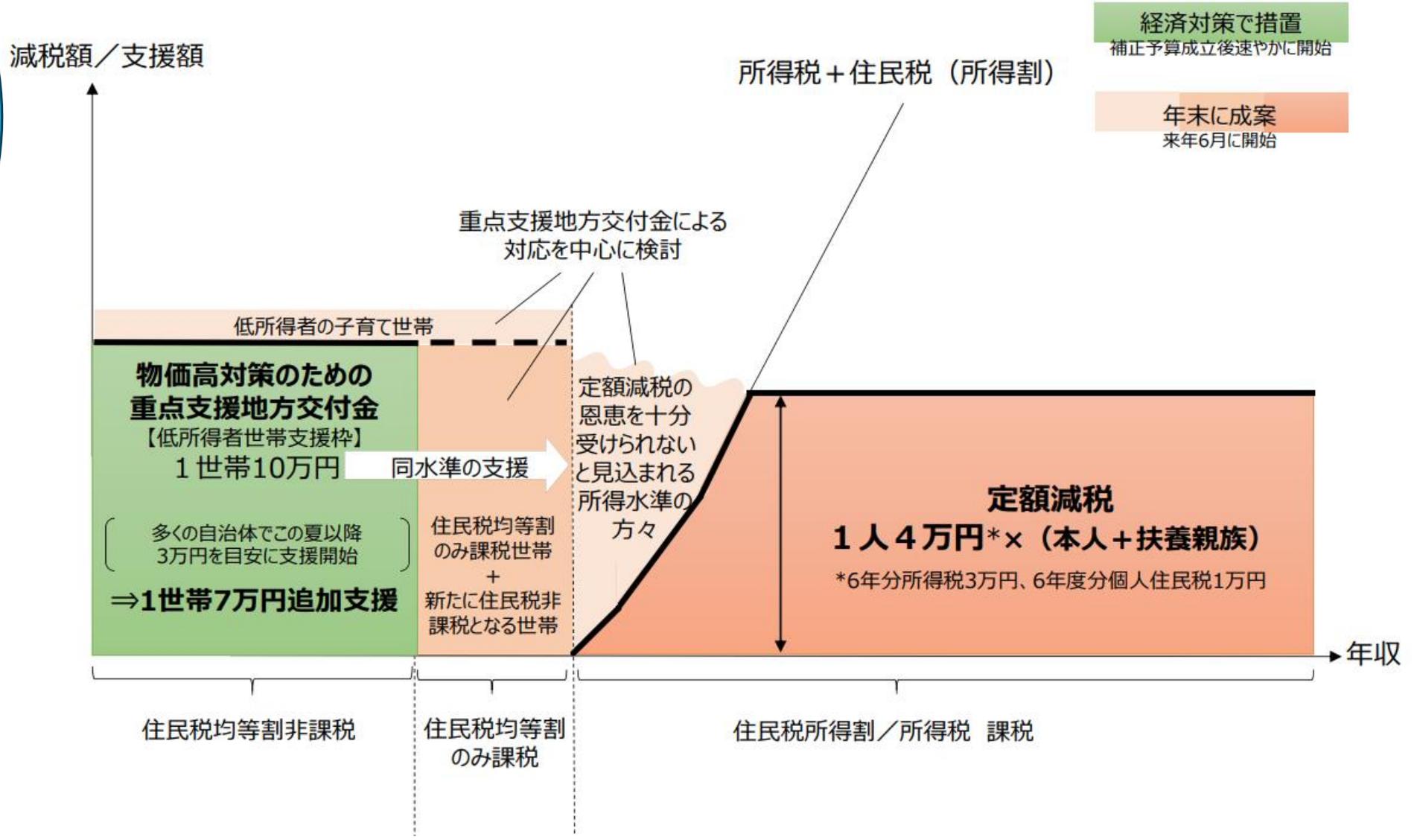
政府提出法案は10本（半分は国家公務員の給与関係法案）

岸田政権のずさんな「総合経済対策」と「補正予算」

通常国会で増税と言っていたのに、支持率低下で総理所信に  
「増税増を国民に還元する」

⇒しかし、2023年度予算では歳入の約3割にあたる約35兆  
6,000億円を赤字国債に依存。過去の増税は既に使用済み。  
目先は減税と言いながら子ども予算は社会保険料へ上乗せ？

# 定額減税及び低所得者支援等（イメージ）



実務を担う自治  
体職員は、困り  
ませんか？  
これでも政治は  
遠いですか？



公式HP Facebook X (旧Twitter) で日々の活動を発信中！



 岸まきこ公式サイト  
kishimakiko.com/  
 

 岸まきこ  
Facebook 

 岸まきこ  
X (旧Twitter) 

X(旧Twitter)だと文字数が限られているので、日々の活動や考えはFacebookがメインです。  
公式サイトはFacebookの投稿を後日載せているので若干のタイムラグがあります。

FacebookやX(旧Twitter)へのコメント、メッセージやメッセージでのやりとりも基本OKです。  
**ご意見をお寄せください。**

Instagramは政治活動を少なめにし、  
美味しいものや綺麗なものといった  
映えをめざして投稿しています。  
インスタのコメントは見ますが、  
メッセージに気づかないことが多いです。

